



事業番号	05 10 01	事業改善シート（令和3年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	自立生活支援事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課			
		実施期間	S23 ~	E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	健康寿命							
総合的に展開する重点政策	5-1 多様性を尊重する共生社会づくり							

1 現状と課題

目指す姿	【目指す姿】 必要なサービス基盤の整備を図るとともに、安全で暮らしやすいまちづくりを推進し、障がいの種別、軽重に関わらず、自ら選んだ地域で、自分らしく安心して生活することのできる社会の実現を目指す。	
これまでの取組	【これまでの取組】 ・障がい者の地域生活を地域全体で支えることのできる相談支援体制を整備 ・障がい者の自立生活の基盤となる障害福祉サービス事業所の創設等を支援 ・県立の障がい者福祉施設等の運営により、専門的な福祉サービスを提供 など	
令和2年度点検結果	課 題	今後の方向性
現状分析	・障害福祉サービス等が利用者やその家族等のニーズに沿った形で提供されるよう、必要な時に必要なサービスを受けられる体制づくりが必要 ・地域で自立した生活を送るために、住まいの場となるグループホームや日中の生活を支援する生活介護、就労支援などの生活基盤の充実が必要	・障がい児・者やその家族のニーズに沿った障害福祉サービスを提供できるよう、市町村が支給する自立支援給付等の一部を負担 ・生活基盤の充実を図るため、障害福祉サービス事業所の整備に要する費用の一部を補助

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	✓ 障がい者福祉施設等の運営の支援 ・障害福祉サービス事業所等の運営に対する障害者自立支援給付等の負担 ・障がい者福祉施設等の創設や大規模改修等への支援 など	
	✓ ワンストップの相談体制の整備 ・安心して地域で暮らすための総合的な相談窓口を各圏域に設置 ・自立支援協議会による関係機関の連携強化	
	✓ 県立施設による専門的なサービスの提供 ・総合リハビリテーションセンターにおける社会復帰に向けた医療と福祉の切れ目のないサービスの提供 ・西駒郷及び信濃学園における県内の障がい児・者の専門的な入所サービス等の提供	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						事業コスト	区分(単位:千円)		
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値		R1年度	R2年度	R3年度
1	障害福祉サービス利用者数	19,191人	19,675人	↑	20,600人	↑	前年度実績以上		
2									
3									
4									
5									
成果指標設定理由		障害福祉サービスの利用を促進するため、市町村がサービス等利用計画に基づき支給決定する障害福祉サービスの利用者数が増加するよう、成果指標を設定							

予算要求からの主な変更点	障害者自立支援給付等事業について、近年の実績を踏まえ、障害児通所施設給付費等負担金を減額 社会福祉施設等感染症緊急対策事業について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、衛生用品等の購入費用及び新型コロナウイルス感染症自主検査費用支援事業補助金を増額
--------------	--